

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東村	代表者名	當山 全伸
担当者部署	企画観光課	連絡先電話番号	0980-43-2265
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	港川 正樹
		連絡先E-mail	
住所	905-1292 沖縄県東村804番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 邦治
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	公民館屋内Wi-Fi構築が完了し後の運用に関して、ルール作成や各区長へ対しての勉強会開催について相談し、アドバイスを頂いた
アドバイザーへの要望事項	運用ルールの具体的な内容についてアドバイスを頂きたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
対応日・時間	令和5年12月15日	事前打合せ(実地)	有	令和5年11月29日	338K
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年12月20日	事前打合せ（実地）	11時00分	12時00分	
				活動時間（分）	60
3-2.	会場名	東村役場	最寄駅	平良	
派遣場所	所在地	沖縄県国頭郡東村字平良804番地	最寄駅からの交通手段	車	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可 <https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	公民館屋内Wi-Fi構築が完了した後の運用について、住民が安心、安全に活用できるためのルール作成や勉強会の開催。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	公民館屋内Wi-Fi構築が完了後に住民が安心、安全に活用しているコミュニティ活動の場。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	2回目までに利用ルール案を作成し、これに対しての各区長からの意見を伺い、最終的なルール作成を目指す流れのアドバイスを頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	今後の運用に関する勉強会の流れについて、アドバイスを頂き、運用に向けたロードマップ的なものが見えてきた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	運用ルールの作成について、具体的なアドバイスを頂きたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	アドバイザーと村職員との調整のためアンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	住民が、公民館において安心、安全なWi-fiの利活用が出来るコミュニティ活動の場を目指す。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

